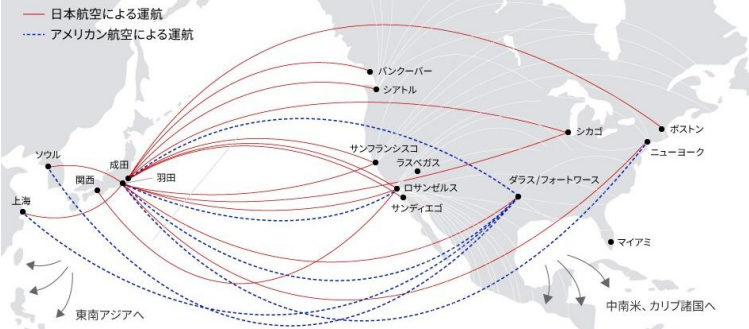


日本航空・アメリカン航空 太平洋線共同事業（PJB）15周年記念特集号

ネットワーク アメリカン航空の翼で米国各都市・中南米やカリブ諸国へ

アメリカン航空の幅広いネットワークで、米国各都市はもちろん、中南米やカリブ諸国などへもスムーズにお乗り継ぎいただけます。また、アメリカン航空との共同のマイレージサービスにより、相互にマイルをためて、つかうことができる他、アメリカン航空のラウンジを利用することも可能となり、より快適な旅のひとつをお過ごしいただけます。



アメリカン航空はダラス/フォートワース、ロサンゼルス、シカゴ、ニューヨークなど全米の主要な拠点から米国国内約200都市以上へフライトを運航しています。

※上記の路線に接続するアジア路線（インド除く）、日本国内線、米国内路線、カナダ、メキシコ、プエルトリコ、USヴァージン諸島も本共同事業の対象路線に含まれます。

乗り継ぎ例

JL056
成田発09:45
シカゴ着07:45

便名	出発時間	到着時間	目的地	成田からの所要時間
AA/JL7644	10:01	12:33	デトロイト	15:48
AA/JL7688	10:05	13:53	オーランド	17:05
AA/JL7220	10:15	12:48	コロンバス	16:03

便名	出発地	出発時間	到着時間
AA/JL7351	デトロイト	07:39	08:21
AA/JL8362	オーランド	07:40	09:49
AA/JL7331	コロンバス	08:22	09:02

便名	成田までの所要時間
JL055 シカゴ発10:40 成田着13:25 (翌日)	16:46
	16:45
	16:03

※2026年4月17日時点での主なスケジュールです。時刻は現地時間です。AA/JL4桁便はアメリカン航空による運航です。スケジュールは予告なく変更になる場合がございます。

スケジュール JAL便・AA便ともに羽田発着便はすべて毎日運航

運航スケジュール（2026年3月29日～10月24日）

*1: 3/29～6/28, 9/1～10/24 の期間は月水木土日のみ運航
*2: 3/29～8/31 の期間は火水金日のみ運航

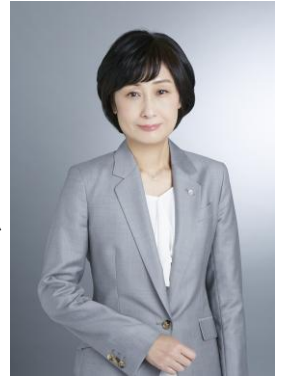
方面	便名(日本発)	運航曜日	便名(日本着)	運航曜日
羽田-シカゴ	JL010	毎日運航	JL009	毎日運航
成田-シカゴ	JL056	毎日運航	JL055	毎日運航
羽田-ダラス	JL012	毎日運航	JL011	毎日運航
	AA176	毎日運航	AA175	毎日運航
成田-ダラス	AA060	毎日運航	AA061	毎日運航
成田-ボストン	JL008	毎日運航	JL007	毎日運航
羽田-ニューヨーク	JL004	毎日運航	JL003	毎日運航
	JL006	毎日運航	JL005	毎日運航
	AA168	毎日運航	AA167	毎日運航
羽田-サンフランシスコ	JL002	毎日運航	JL001	毎日運航
成田-サンフランシスコ	JL058	毎日運航	JL057	毎日運航
羽田-ロサンゼルス	JL016	毎日運航	JL015	毎日運航
	AA026	毎日運航	AA027	毎日運航
	AA170	毎日運航	AA169	毎日運航
成田-ロサンゼルス	JL062	毎日運航	JL061	毎日運航
関西-ロサンゼルス	JL060	毎日運航(*1)	JL069	毎日運航(*1)
成田-サンディエゴ	JL066	毎日運航(*2)	JL065	毎日運航(*2)
成田-シアトル	JL068	毎日運航	JL067	毎日運航
成田-バンクーバー	JL018	毎日運航	JL017	毎日運航

※上記の情報は、2026年4月17日時点の情報に基づきます。最新の情報はJAL Webサイトでご確認ください。

日本航空株式会社 代表取締役社長 グループCEO鳥取三津子からのメッセージ

2011年に開始した日本航空とアメリカン航空による太平洋線共同事業（PJB）は、この4月に15周年という大きな節目を迎えることができました。この長きにわたる歩みは、ひとえに日々のビジネスシーンにおいて日本航空とアメリカン航空を選び、支えてくださったお客さまのご支援があったからこそと、心より深く感謝申し上げます。

私共は、お客さまの北米・中南米へのスムーズな架け橋となるべくアメリカン航空とのパートナーシップを通じてネットワークの拡充に努めてまいりました。昨年は延べ 256万人 という多くのお客さまにご搭乗いただき、ダラスやシカゴなどアメリカン航空のハブ空港を経由した米国全土、さらには中南米・カリブ諸国への利便性を高く評価していただけたことは、私共にとって何よりの喜びです。乗り継ぎ利便性の向上や、ラウンジの相互利用といった、ストレスフリーな出張環境の追求も、すべてはお客さまからお寄せいただいた「より快適な移動を」という期待にお応えしたいという想いから形作られたものです。この15年間の歩みは、お客さまとの信頼の積み重ねそのものであると強く実感しております。今後も日本航空とアメリカン航空は、揺るぎないパートナーシップのもと、皆さまのビジネスの成功を支える最良のパートナーであり続けることをお約束いたします。さらなるサービス向上を目指して進化し続ける私共の翼に、今後とも変わらぬお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。



鳥取三津子

M. Torikie

アメリカン航空グループ最高経営責任者ロバート・アイソムからのメッセージ

アメリカン航空とJALによる太平洋路線共同事業（PJB）は、両社にとって素晴らしい資産であり、ネットワークを拡大し、より多くのお客さまをより多くの目的地へとつなぐ機会をもたらしています。パートナーシップとは、まさに相互にメリットを生むものです。日本というアメリカからの旅行者にとって極めて重要な国であり、またアジアのより多くの地域への玄関口で、JALの支援を得られることを光栄に思います。

この極めて重要なパートナーシップが15周年を迎えるにあたり、徹底した顧客中心のサービスで知られるJALと協力関係にあることを誇りに思います。特に、我々アメリカン航空が顧客体験の向上に向けて一層の努力を重ねている今、その思いはますます強まっています。

アメリカン航空は、北米で最高のネットワークを駆使してアメリカ全土およびその先の地域へのアクセスを、両社のお客さまに提供できることを光栄に思います。過去15年間、私たちは北米とアジアの距離を縮めるために共に大きな進歩を遂げてきました。

また、今後の成長にも期待を寄せており、アメリカとアジア間の新たなPJBネットワークを追加する機会を共にうかがっていく所存です。私たちの共同のコミットメントは明確です。過去15年間にわたりお客さまに価値を提供してきたように、今後も共に、将来にわたってお客さまに価値を提供し続けてまいります。

